



あ
つ
き

阿月 史跡めぐりマップ (阿月地区 編) MAP

阿月神明祭は正保元年(1644)から続く
国指定重要無形民俗文化財です。



飛行機で
●羽田空港 → 岩国錦帯橋空港 / 1時間40分

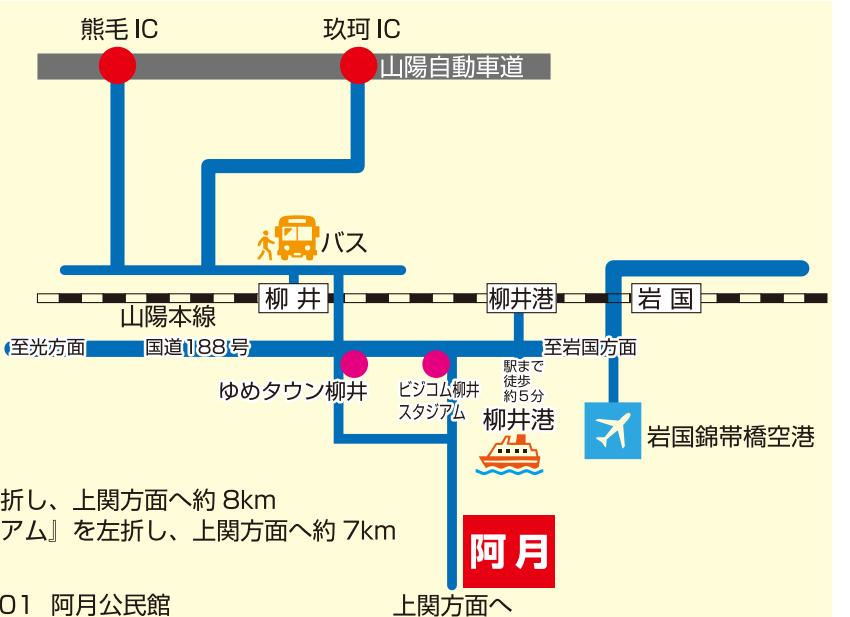
高速道路で
●山陽自動車道玖珂 IC から車で約35分
●山陽自動車道熊毛 IC から車で約40分

フェリーで
●松山(三津浜港) → 柳井港 / 2時間30分

電車で
広島駅 → 柳井駅 / 1時間25分
岩国駅 → 柳井駅 / 35分
徳山駅 → 柳井駅 / 35分
柳井港駅 → 柳井駅 / 5分

お車で
●光方面より、国道188号線『ゆめタウン柳井』を右折し、上関方面へ約8km
●岩国方面より、国道188号線『ビジコム柳井スタジアム』を左折し、上関方面へ約7km

問合せ
●阿月地区コミュニティ協議会 電話: 0820-27-0001 阿月公民館



阿月地区夢プラン

阿月地区コミュニティ協議会

史跡めぐりマップ

阿月地区 編

協力: 豊笑家俱楽部 2015.11

阿月神明祭

阿月東、西の両海岸で2月11日に行われる火祭り。昔は小正月（旧正月14,15日）に行われていた。1644（正保元）年、浦就昌が阿月領主として移封された時に伝えられている。その年の収穫の豊かなことを願う行事で、形式、規模は全国でもまれであり、2009（平成21）年に国の重要無形民俗文化財に指定されている。

赤祢武人墓

墓は柱島の西栄寺と下関の東行庵にもある。

秋良貞温（敦之助）生誕地（1811～1890）

1811（文化8）年生まれ、浦駆負を補佐し、長州藩尊皇攘夷運動の先覚者。浦氏の財政の立て直しに注ぎ、維新戦力を蓄積したことで有名。克己堂の塾頭となつて人材の育成につとめた。

願成寺（浄土宗）

もとは真言宗の普門寺だったが、1534（天文3）年に浄土宗に改宗し、願成寺と改称したと伝えられている。裏山には石風呂がある。

吉毛遺跡

室町時代から江戸時代にかけての埋葬跡。2007（平成19）年に調査された。

白井小助（小介）屋敷跡（1826～1902）

1826（文政9）年萩に生まれ、26歳のころ阿月に移住して浦駆負の臣となる。第二奇兵隊の創設に尽力し、四境の役大島口戦で総督。戊辰戦争では討幕軍参謀をつとめる。維新後は平生の田布路木に飯山塾を開いて子弟教育につとめた。

無動寺（真言宗）

琳聖太子の開基と伝え、大内氏所縁の寺として鎌倉・室町時代に栄えた。旧暦1月27・28日には不動縁日がある。

本尊木造不動明王坐像は鎌倉時代の作と伝えられ、県の有形文化財に指定されている。また、銅製錫杖は室町時代後期の作で、市文化財に指定されている。

無動寺樹林は1985（昭和60）年に県指定自然記念物に指定され、スダジイ、クスノキ、ホルトノキ、ナナミノキ、ヒメユズリハ、イロハモジなど多くの大木がある。

岩田みつ（1809～1899）

岩田みつは「阿月絣」をつくることで有名。明治中頃には久留米絣をしのぐほどの品質で、販路は四国、九州、阪神方面に広がった。明治40年代には西洋藍の流行で藍染業者が廃業して織り手がいなくなった。

円勝寺（浄土真宗）

1397（応永3）年宗順という人が開創したと伝えられている。この地方で最も古い浄土真宗の寺。阿月のカルタ「やさしさは円勝寺光雲作の阿弥陀さま」とうたわれている。

岩休寺（曹洞宗）

もとは心岳寺といわれていたが、浦氏の菩提寺となり、1648（慶安元）年に改称。2003（平成15）年に、浦氏歴代の肖像画が市に寄贈され、市文化財に指定された。

面影山

古来から和歌によく詠まれた山。

坂田昌一の墓碑（1911～1970）

日本を代表する理論物理学者。正面は郭沫若の漢詩、側面には湯川秀樹博士の撰文を刻した銅板がはめ込まれている。

圓覺寺（浄土真宗）

浦家十代就昌が阿月に移った1644（正保元）年、本願寺十二世教如が植えたという上人松のそばに寺を建立。上人松は国天然記念物だったが枯死して切り株が残っている。

芥川義天出生の寺（1847～1905）

秋良敦之助の妹の子として圓覺寺に生まれ、克己堂で学び、赤祢武人に誘われて奇兵隊入隊。第二奇兵隊では書記をつとめ、四境の役大島口戦で活躍。明治に入り、阿月で教育に尽した。

克己堂跡（旧阿月小学校）

阿月の領主、浦駆負が1842（天保13）年、臣の子弟教育のためつくったもの。学頭秋良敦之助を筆頭に松村文祥、白井小助、赤祢武人、世良修蔵、秋良雄太郎、芥川義天など、明治維新に貢献した数多くの人材を輩出した。

浦氏居館旧表門一棟（通称克己堂の門）は市指定史跡となっている。左側に阿月維新志士之碑がある。1902（明治35）年に解体され、小学校の校地となった。2005（平成17）年に阿月小学校は伊保庄小学校と統合し、伊保庄小学校敷地に柳井南小学校が開校。校庭にあるフジは樹齢300年以上といわれる巨木で、浦氏の庭にあったものといわれ、5月上旬頃開花の最盛期を迎える。

赤祢武人屋敷跡（1838～1866）

1838（天保9）年柱島に生まれる。遠崎の清狂草堂で1年間月性の指導を受け、その後1853（嘉永6）年克己堂に入學。3年後松下村塾に入門し、1863（文久3）年奇兵隊総督に就任。下関で外艦と戦った。しかし高杉晋作と意見があわず、1866（慶應2）年28歳で処刑された。

世良修蔵屋敷跡（1835～1868）

周防大島の椋野に生まれ、月性の推せんで克己堂に学ぶ。奇兵隊、第二奇兵隊の幹部として活躍。その後奥羽鎮撫総督參謀となり会津に進撃した。34歳で仙台藩士富島藩士に捕えられ斬首された。

阿月揚浜跡

竹の浦には昔塩田があった。近世以前に築かれ、文化年間（1804～17）に新たに築かれた。明治40年頃廃止されたが、畑には帶状に細長い地割が残っている。

阿月揚浜跡

竹の浦には昔塩田があった。近世以前に築かれ、文化年間（1804～17）に新たに築かれた。明治40年頃廃止されたが、畑には帶状に細長い地割が残っている。

「古地図を片手に、まちを歩こう」

スマートフォン版にアクセス
QRコードよりWebサイトへ！

一般社団法人山口県観光連盟

0 100 200m

「この地図は、柳井市長の承認を得て平成14年9月作成の柳井市都市計画図及び地形図を使用したものである。（承認番号平成18年2月8日 柳井都第79号）」